

第5章 指標

施策の進捗を測る指標

施策の進捗を測る指標

本計画で位置付けた9の施策の進捗を測る指標は次のとおりです。

なお、㊦印のある指標名は、第4章 施策の展開に掲載した主な指標の再掲です。

進捗管理項目	R4 (2022)年度	計画目標値		
		R6 (2024)年度	R7 (2025)年度	R8 (2026)年度
施策の方向1 見守り活動の充実				
取組1 地域住民による見守り活動の更なる推進				
地域での支え合いが展開されていると思う人の割合 ㊦	30.8%	—	40.0%	—
避難行動要支援者名簿の同意者の割合	59.7%	60.0%	61.0%	62.0%
見守り活動の周知啓発回数	—	15回	30回	45回
取組2 新たな見守り活動の取組				
ICT（情報通信技術）を利用した新たな見守りサービスの導入	検討	検討	検討	実施
取組3 民間事業者との地域見守り協定の充実				
地域見守り協定締結事業者数 ㊦(累計)	75団体	78団体	80団体	85団体
施策の方向2 地域における居場所づくり				
取組1 地域住民が主体となった居場所づくりの支援				
地域住民が主体となった居場所の箇所数（団体数）	205団体	350団体	355団体	360団体
取組2 地域住民が集える通いの場の開催				
地域の人とつながりを持てる場や交流をする機会があると思う人の割合 ㊦	36.8%	—	45.0%	—
各地区の地域福祉推進委員会が実施する各種事業の開催数	1,477回	1,700回	1,800回	1,900回
取組3 誰もが活躍できる場や機会の創出				
老人保養施設等利用助成券の利用件数	17,244件	23,910件	26,300件	28,930件
老人憩の家の利用者数	88,613人	102,000人	104,000人	106,000人

進捗管理項目	R4 (2022)年度	計画目標値		
		R6 (2024)年度	R7 (2025)年度	R8 (2026)年度
施策の方向3 地域で支え合う人づくり				
取組1 ゆるやかな見守り活動や居場所づくりに携わる人の支援				
地域での支え合い活動について、見守りを実施したいと思う人の割合 ㊦	35.4%	—	40.0%	—
子育てアドバイザー登録者数	323人	330人	335人	340人
取組2 地域で支え合う仕組みづくりの支援				
地域ボランティア養成講座の開催地区	2地区	3地区	4地区	5地区
ボランティアセンターにおける登録数 ㊦	71団体	72団体	73団体	75団体
シルバー人材センター会員数	998人	1,040人	1,045人	1,050人
施策の方向4 地域を支えるネットワークづくり				
取組1 様々な主体によるネットワークづくり				
地域の担い手サポーター制度の導入 ㊦	—	検討	検討	実施
取組2 地域の特性に合ったネットワークづくり				
避難行動要支援者個別計画書作成者数 ㊦	1,718人	1,800人	1,830人	1,860人

第5章

進捗管理項目	R4 (2022)年度	計画目標値		
		R6 (2024)年度	R7 (2025)年度	R8 (2026)年度
施策の方向5 福祉に対する理解の促進				
取組1 理解を広めるための普及活動の実施				
地域の障がい者に対する理解があると思う人の割合	64.6%	—	73.8%	—
認知症普及交流イベント（オレンジフェスタ）の参加人数	203人	400人	450人	500人
ヘルプカードの配布枚数	554枚	630枚	660枚	700枚
心のバリアフリー啓発回数 ㊥	1回	5回	7回	10回
障がい者理解に関する職員研修への参加者数	158人 (動画配信含)	100人	100人	100人
取組2 理解を深めるための啓発活動の実施				
認知症サポーター受講者数（累計） ㊥	18,025人	19,300人	20,100人	20,900人
地域版チームオレンジの結成数	2チーム	6チーム	7チーム	8チーム
ヤングケアラー、8050問題研修会開催数 ㊥	1回	2回	2回	2回
施策の方向6 権利擁護の推進				
取組1 権利擁護に関する早期発見相談窓口の充実				
権利擁護支援センターあゆさほの新規相談受付件数 ㊥	250件	290件	310件	330件
取組2 高齢者、障がい者、子どもなどの虐待防止				
人権が侵害されたと感じたことがある人の割合 ㊥	20.5% (R5年)	—	19.0%	—
子どもの虐待防止のための周知啓発事業	—	15回	15回	15回
取組3 成年後見制度の利用が必要な人への支援				
市民後見人選任数 ㊥	4人	3人	3人	3人
法人後見を受任できる社会福祉法人数（累計）	2法人	2法人	2法人	3法人

進捗管理項目	R4 (2022)年度	計画目標値		
		R6 (2024)年度	R7 (2025)年度	R8 (2026)年度
施策の方向7 生活に困窮する人や不安を抱える人への包括的な相談支援の充実				
取組1 包括的な相談支援の充実				
地域包括支援センターにおける総合相談件数 ㊦	52,172 件	56,600 件	58,600 件	60,600 件
福祉まるごと相談受付延べ件数	173 件	180 件	190 件	200 件
施策の方向8 誰もが参加できる地域づくり				
取組1 様々な課題を抱えた支援を必要とする人への支援				
自立支援相談支援事業の新規相談件数 ㊦	387 件	500 件	500 件	500 件
就労準備支援事業の利用者数	12 件	14 件	14 件	14 件
生活困窮者世帯の子どもを対象とした学習支援の参加者数	10 人	12 人	12 人	12 人
取組2 住み慣れた地域で暮らすための安心・安全・快適な生活環境の整備				
高齢者施策に関して、移動手段の確保を望む高齢者の割合 ㊦	31.8%	—	31.0%	—
取組3 関係機関と連携した再犯防止対策への取組				
厚木警察署管内の再犯者率 ㊦	49.9%	46.0%	45.5%	45.0%
社会を明るくする運動の参加者数	120 人	650 人	670 人	690 人
施策の方向9 多機関の協働による支援体制の充実				
取組1 多機関協働による包括的支援体制の構築				
重層的支援会議開催案件数 ㊦	4 件	10 件	15 件	20 件
地域福祉コーディネーターの活動件数	2,188 件	2,500 件	2,700 件	2,900 件
地域ケア会議の開催数	28 回	60 回	70 回	80 回
多職種研修の参加人数	253 人	270 人	300 人	330 人
取組2 多職種(医療・介護・福祉)の連携強化をはじめ、様々な業種の協働の推進				
介護職の人材確保支援を受けて市内事業所(介護施設・障がい者施設)に就労した人数 ㊦	52 人	60 人	65 人	72 人